

## 平成22年度当初予算の概要

### 1 当初予算の規模

#### (1) 一般会計の規模等

平成22年度当初予算の編成に当たっては、景気の低迷により大幅な税収減となりましたが、普通交付税及び臨時財政対策債の増により収支均衡を保ちながら、新市建設計画及び新総合計画「新生すかがわ2007」の内容を踏まえつつ、地域のバランスに留意するとともに新市の一体感の醸成が図られるよう配慮しました。

一般会計当初予算の総額は259億40,000千円となり、前年度予算額257億14,000千円に比べ、2億26,000千円、0.9%の増額となりました。増となった主な要因は、大東中、長沼中校舎改築事業、大東小校舎耐震改修事業、公立岩瀬病院病棟改築出資金、子ども手当給付事業、こども医療費助成事業及び緊急雇用創出事業を実施することなどによるものです。

(単位 千円)

平成22年度 当初予算額 (A)	平成21年度 当初予算額 (B)	前年度比	
		比較 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
25,940,000	25,714,000	226,000	0.9%

国一般会計当初予算額 92兆2,992億円(対前年度4.2%増)  
県一般会計当初予算額 9,022億20百万円(対前年度3.1%増)

#### (2) 特別会計の規模等

19の特別会計の予算総額は、170億86,358千円となり、前年度に比べ、1億29,228千円、0.8%の増額となりました。これは、下水道事業特別会計が4億16,089千円、18.1%と大幅な減となりましたが、一方で、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計が増額となったことなどによるものです。

#### (3) 水道事業会計の規模等

本市の水道事業については、昨年4月から須賀川地域、長沼地域及び岩瀬地域の3地域を統合して経営基盤を一層強固にし、給水サービスの効率化に努めています。

これにより、収益的支出は14億98,698千円、資本的支出は7億48,084千円となりました。

# 平成22年度一般会計当初予算の特徴的な事業

須賀川市総合計画「新生すかがわ2007」を推進する事業のうち、特徴的な事業は次のとおりです。

## 1 市民力主役のまちづくり(市民参画の推進)

- (1) ふるさとづくり支援事業費 13,000千円

行政区、町内会などが、自主的、主体的に防犯や環境保全、文化、健康づくりなど、快適な地域づくりを行う活動に対して補助金を交付し、地域コミュニティの一層の活性化を支援します。なお、昨年までの花いっぱい運動、ふれあい花壇支援事業等地域での飾花活動については本事業に包含し、花いっぱい推進事業として地域の取り組みを支援することとします。

平成19年度 19団体 9,751千円

平成20年度 13団体 7,982千円

平成21年度 11団体 7,595千円

- (2) 長沼地域コミュニティ施設整備事業費 2,500千円

老朽化した梓衝出張所改修にあわせた地域のコミュニティ拠点施設を新市建設計画に基づき建設するための測量調査を実施します。

### 【長沼地域コミュニティ施設の想定機能】

- ・ 市民サービスセンター機能
- ・ 図書コーナーの整備
- ・ 地区コミュニティスペース機能
- ・ 高齢者や子供のためのスペース機能等

## 2 生涯育むまちづくり(教育文化の向上)

- (1) 学力向上推進事業費 14,617千円

各種分野において知識や技術のある方を講師として招き、学習指導にあたる「まちの先生」活用事業の配当時間数を倍増するとともに、小学校の英語指導助手を増員します。

【小学校英語指導助手】  
1人から2人

- (2) 特別支援教育推進事業費 36,724千円  
さまざまな障がいをもつ園児児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習活動上の支援などをするため、支援員を増員し充実します。

・配置支援員数 28人(2人増)  
・配置先 幼稚園、小中学校  
・勤務時間 1日 5~6時間

- (3) 須三小校舎改築事業費 200,906千円  
第三小学校の校舎は昨年度改築され、平成22年1月から供用開始したところですが、今年度は旧校舎解体工事、渡り廊下工事及び屋外整備工事などを実施する予定です。

【新築された第三小学校校舎の概要】  
鉄筋コンクリート造三階建、延べ床面積6,353㎡、総工事費約1,794百万円

- (4) 大東小校舎耐震改修事業費 19,500千円  
校舎耐震化の一環として、今年度は実施設計及び地質調査を実施します。この実施設計に基づき、次年度以降に校舎耐震工事を実施する予定です。

【現在の大東小学校校舎の概要】  
鉄筋コンクリート造二階建、昭和45年度建築、校舎保有面積2,408㎡

- (5) 大東中校舎改築事業費 131,168千円  
校舎耐震化の一環として、本校舎は全面改築をすることとし、昨年度、基本設計及び実施設計業務等を実施するとともに校舎改築等費用の一部を12月補正予算で措置したところですが、校舎改築工事は平成22・23年度で実施する予定です。

【現在の大東中学校校舎の概要】  
鉄筋コンクリート造三階建、昭和41年度等建築、校舎保有面積3,341㎡

- (6) 長沼中校舎改築事業費 18,109千円  
新市建設計画に基づき、長沼中学校の校舎改築に向け基本設計を実施します。

【現在の長沼中学校校舎の概要】  
鉄筋コンクリート造三階建、昭和39年度等建築、校舎保有面積3,445㎡

### 3 心ふれあうまちづくり(保健福祉の充実)

- (1) 児童扶養手当給付事業費 325,516千円  
母子家庭等の生活安定と自立を助けるために児童扶養手当を給付しておりますが、今年度から父子家庭に対しても給付を拡大します。

・給付対象の拡大 父子家庭にまで拡大  
平成22年8月から適用

- (2) 子ども手当給付事業 1,584,764千円  
中学校修了前の児童を養育している者に、子ども一人当たり月13,000円の手当を支給します。

・子ども手当  
対象児童 12,160人  
支給額1人あたり 月13,000円

- (3) 大森小児童クラブ設置事業 8,948千円  
大森小学校内に放課後児童健全育成施設として児童クラブを設置します。これによりすべての小学校学区内に児童クラブが完備することとなります。

・大森小児童クラブの概要  
大森小学校内に設置  
面積 98㎡  
定員 28人  
開設予定日 平成22年10月1日

- (4) 公立岩瀬病院企業団出資金 890,010千円  
(病棟改築出資金 767,316千円)  
平成20年から平成22年までの3カ年継続事業で病院を改築するにあたり、本市負担分について引き続き合併特例債を活用し措置します。

【病棟改築工事の概要】  
・鉄筋コンクリート造 地下一階地上七階建  
・建築面積 2,393.82㎡ 病床 245床  
・平成23年3月オープン予定

- (5) 母子保健健康診査事業費 68,236千円  
妊婦一般健康診査の前期検査の項目に子宮頸がん検査を新規に追加して実施することとします。

**【妊婦一般健康診査の前期追加検査】**

- ・ HCV 抗体価検査
- ・ HIV抗体価検査
- ・ 子宮頸がん検査(新規)

#### 4 安全安心なまちづくり(快適生活環境の実現)

- (1) 福島空港利活用推進事業費 6, 302千円  
(みんなでフライト応援事業費 1, 800千円)  
福島空港の利活用の促進を図るため、旅行会社に対する補助要件の緩和をします。

**【みんなでフライト応援事業】**

**福島空港利用団体旅行実施助成事業**

市内の旅行会社が、福島空港を利用した団体旅行を行う場合、旅行会社に対して助成を行う。

緩和内容 参加者が10名以上の旅行→市民を5名以上含む団体

- (2) 総合交通推進事業費 8, 301千円  
交通空白地域の対応や交通弱者の交通手段の確保のため、乗合タクシーを引き続き運行します。

**【平成22年度事業内容】**

- ・ 運行エリア
  - ① 東部第一(浜尾、下小山田、上小山田、小倉)エリア
  - ② 東部第二(塩田、江持、堤、あおば町)エリア
  - ③ ニュータウン(向陽町、季の郷、長沼、岩瀬)エリア
- ・ 運行日 月～金(祝日及び年末年始は運休)
- ・ 利用料 片道一人当たり500円

- (3) 山寺池公園整備事業 30, 000千円  
昨年度策定の基本計画に基づき山寺池公園の実施設計を行うとともに、一部工事に着手します。

**【山寺池公園整備事業の概要】**

- ・ 事業年度 平成22年度～平成26年度
- ・ 整備面積 約 3.8ha

- (4) 単独公共下水道（大東処理区）整備事業 24,174千円  
大東処理区における公共下水道整備のための事業認可に向けた調査等を行います。

**【単独公共下水道事業(大東処理区)の概要】**

- ・ 全体計画面積 96ha
- ・ 第1期計画 56ha(小作田地区)  
事業実施予定年度 平成23年度～平成27年度
- ・ 第2期計画 40ha(雨田地区)  
事業実施予定年度 平成28年度～平成30年度

- (5) 南部地区都市再生整備事業費 70,000千円  
県においては、平成17年度から7か年事業により都市計画道路須賀川駅並木町線整備事業（国道118号から大町交差点）を実施していますが、これに併せて、地域住民と協働により国の「まちづくり交付金」補助事業の採択を受け、5か年計画（平成20年度～平成24年度）により、本地区の都市再生を前提とした拠点づくりの整備を進めてまいります。

「あんみつつ 心でつなぐ 風流のまち」を標語とした南部地区まちづくり拠点整備事業

**【平成22年度事業の概要】**

- ・事業地区 本町、八幡町
- ・事業概要 市道1414号線外改修工事等

## 5 働きがいのあるまちづくり(産業振興の促進)

- (1) 水田農業構造改革対策推進事業費（市単独事業） 47,221千円  
市内各地区の農業特性を生かすため、市独自の作付け調整施策を講じ、これと併せて、取り組み農家に対する市単独の補助事業を実施することにより、地域間作付け調整を推進し、米価の安定と売れる米作りを促進します。

**【地域間調整推進助成金】** 標高300m以上  
超過達成予定面積 60ha×20,000円/10a

**【水田利活用推進助成金】**

加工用米	標高300m以上	22,000円/10a	標高300m未満	20,000円/10a
大豆	標高300m以上	22,500円/10a	標高300m未満	15,000円/10a
飼料作物	標高300m以上	22,500円/10a	標高300m未満	15,000円/10a
ソバ	標高300m以上	22,500円/10a	標高300m未満	15,000円/10a
ナタネ	標高300m以上	22,500円/10a	標高300m未満	15,000円/10a

**【転作促進助成金】**

土地利用型作物による転作を推進するため生産組織等が利用する機械導入経費を助成する。

(2) 三世代交流館整備事業費

42,745千円

藤沼湖自然公園再整備事業の一環として、三世代交流館の隣に古来から伝わる伝統的な技能を広く伝承していく拠点としての(仮称)伝統技術伝承館を建設します。

【(仮称)伝統技術伝承館の概要】

- ・ 藤沼湖自然公園内三世代交流間隣接地に建設予定
- ・ 木造平屋建 179㎡
- ・ 木工、わら細工、竹細工、型染め、陶芸等の伝統的な技能を伝承していく拠点として整備

(3) 雇用創出事業

164,357千円

緊急雇用創出事業、重点分野雇用創出事業、地域人材育成事業、ふるさと雇用再生特別交付金事業及び市単独の就農希望者雇用創出事業を組み合わせることで地域の就業機会の創出や提供を図るとともに継続的な雇用機会の創出を図ります。

【緊急雇用創出事業】

- ・ 10事業 雇用予定者 78名

【重点分野雇用創出事業】

- ・ 2事業 雇用予定者 9名

【地域人材育成事業】

- ・ 1事業 雇用予定者 10名

【ふるさと雇用再生特別交付金事業】

- ・ 6事業 雇用予定者 10名

【就農希望者雇用創出事業(市単独)】

- ・ 1事業 雇用予定者 80名(パート雇用)

**平成 22 年度**

# **当初予算の概要**

**須賀川市**

# 平成22年度須賀川市各会計別当初予算比較表

(単位 千円)

会計名称	区分	平成22年度 予算額(A)	平成21年度 予算額(B)	前 年 度 比		
				比較 (C) = (A) - (B)	伸率 (C) / (B)	
一 般 会 計		25,940,000	25,714,000	226,000	0.9%	
特 別 会 計	県中都市計画事業須賀川駅前土地区画整理事業	57,408	78,050	△ 20,642	△ 26.4%	
	県中都市計画事業山寺土地区画整理事業	172	332	△ 160	△ 48.2%	
	県中都市計画事業諏訪町土地区画整理事業	162	352	△ 190	△ 54.0%	
	市営墓地事業	22,226	21,948	278	1.3%	
	下水道事業	1,879,593	2,295,682	△ 416,089	△ 18.1%	
	農業集落排水事業	1,031,617	1,004,958	26,659	2.7%	
	特定地域戸別合併処理浄化槽整備事業	5,339	5,415	△ 76	△ 1.4%	
	北部都市整備事業	93,451	94,052	△ 601	△ 0.6%	
	テクニカルリサーチガーデン整備事業	47,957	62,347	△ 14,390	△ 23.1%	
	藤沼湖周辺施設運営事業	87,869	89,048	△ 1,179	△ 1.3%	
	中宿財産区	5,225	5,824	△ 599	△ 10.3%	
	小塩江財産区	2,315	2,366	△ 51	△ 2.2%	
	西袋財産区	7,847	8,122	△ 275	△ 3.4%	
	長沼財産区	1,542	1,539	3	0.2%	
	国民健康保険	8,732,529	8,264,349	468,180	5.7%	
	老人保健	6,968	20,854	△ 13,886	△ 66.6%	
	介護保険	4,494,999	4,400,667	94,332	2.1%	
	後期高齢者医療	607,527	599,491	8,036	1.3%	
	勢至堂簡易水道事業	1,612	1,734	△ 122	△ 7.0%	
	特別会計 計		17,086,358	16,957,130	129,228	0.8%
計		43,026,358	42,671,130	355,228	0.8%	
水 道 事 業 会 計	収益的	収 入	1,591,088	1,649,451	△ 58,363	△ 3.5%
		支 出	1,498,698	1,523,869	△ 25,171	△ 1.7%
	資本的	収 入	61,071	297,637	△ 236,566	△ 79.5%
		支 出	748,084	983,062	△ 234,978	△ 23.9%

# 平成22年度須賀川市一般会計歳入歳出予算比較表

歳 入

(単位 千円)

款	区分	平成22年度		平成21年度		前 年 度 比	
		予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	比較 (C) = (A) - (B)	伸率 (C) / (B)
1	市税	8,248,703	31.8%	8,700,003	33.8%	△ 451,300	△ 5.2%
2	地方譲与税	460,001	1.8%	513,000	2.0%	△ 52,999	△ 10.3%
内 訳	地方揮発油譲与税	118,000	0.5%	74,000	0.3%	44,000	59.5%
	自動車重量譲与税	339,000	1.3%	390,000	1.5%	△ 51,000	△ 13.1%
	地方道路譲与税	1	0.0%	46,000	0.2%	△ 45,999	△ 99.9%
	航空機燃料譲与税	3,000	0.0%	3,000	0.0%	0	0.0%
3	利子割交付金	24,000	0.1%	24,000	0.1%	0	0.0%
4	配当割交付金	5,100	0.0%	7,000	0.0%	△ 1,900	△ 27.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	2,100	0.0%	7,000	0.0%	△ 4,900	△ 70.0%
6	地方消費税交付金	614,000	2.4%	622,000	2.4%	△ 8,000	△ 1.3%
7	ゴルフ場利用税交付金	27,000	0.1%	27,000	0.1%	0	0.0%
8	自動車取得税交付金	75,001	0.3%	115,001	0.5%	△ 40,000	△ 34.8%
9	地方特例交付金	82,000	0.3%	108,000	0.4%	△ 26,000	△ 24.1%
内 訳	地方特例交付金	82,000	0.3%	88,000	0.3%	△ 6,000	△ 6.8%
	特別交付金	0	0.0%	20,000	0.1%	△ 20,000	皆減
10	地方交付税	6,800,000	26.2%	6,600,000	25.7%	200,000	3.0%
内 訳	普通交付税	6,300,000	24.3%	6,100,000	23.7%	200,000	3.3%
	特別交付税	500,000	1.9%	500,000	1.9%	0	0.0%
11	交通安全対策特別交付金	16,000	0.1%	16,000	0.1%	0	0.0%
12	分担金及び負担金	211,291	0.8%	228,567	0.9%	△ 17,276	△ 7.6%
13	使用料及び手数料	357,800	1.4%	342,517	1.3%	15,283	4.5%
14	国庫支出金	2,871,981	11.0%	2,043,604	8.0%	828,377	40.5%
15	県支出金	1,405,264	5.4%	1,288,934	5.0%	116,330	9.0%
16	財産収入	50,432	0.2%	53,958	0.2%	△ 3,526	△ 6.5%
17	寄附金	3,601	0.0%	3,601	0.0%	0	0.0%
18	繰入金	663,667	2.6%	834,402	3.2%	△ 170,735	△ 20.5%
19	繰越金	350,000	1.3%	350,000	1.4%	0	0.0%
20	諸収入	458,259	1.8%	430,613	1.7%	27,646	6.4%
21	市債	3,213,800	12.4%	3,398,800	13.2%	△ 185,000	△ 5.4%
歳入合計		25,940,000	100.0%	25,714,000	100.0%	226,000	0.9%

## 平成22年度須賀川市一般会計歳入歳出予算比較表

歳 出

(単位 千円)

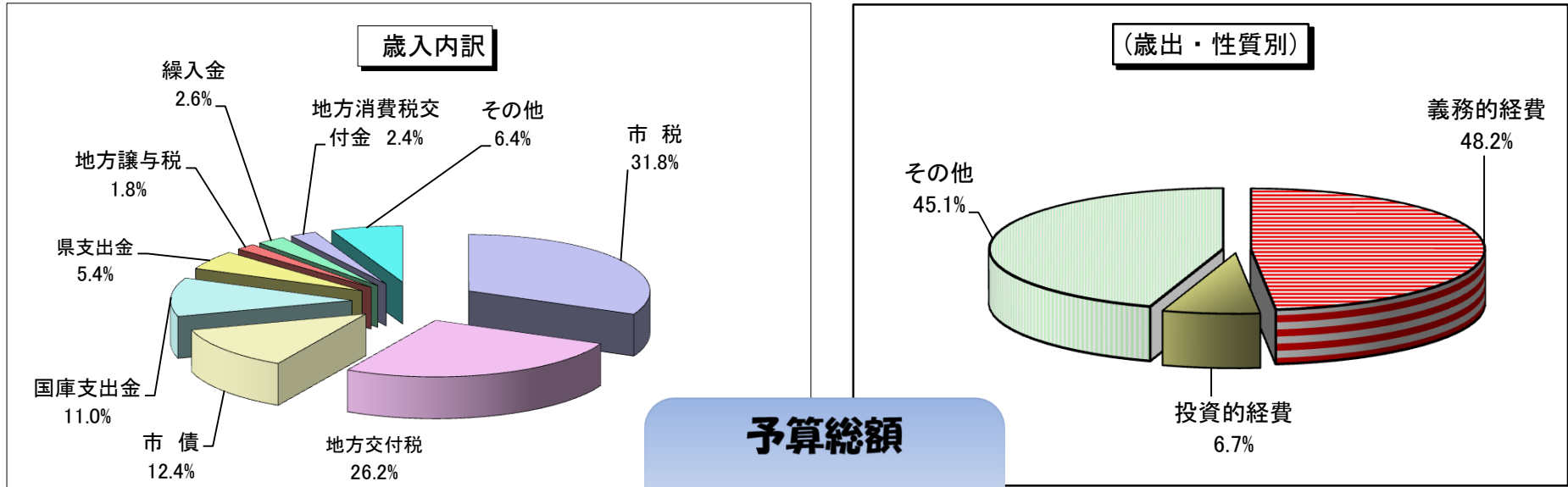
款	区分	平成22年度		平成21年度		前 年 度 比	
		予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	比較 (C) = (A) - (B)	伸率 (C) / (B)
1	議会費	302,501	1.2%	315,261	1.2%	△ 12,760	△ 4.0%
2	総務費	2,501,743	9.6%	2,585,152	10.0%	△ 83,409	△ 3.2%
3	民生費	8,036,002	31.0%	6,955,609	27.0%	1,080,393	15.5%
4	衛生費	2,584,349	10.0%	2,430,280	9.5%	154,069	6.3%
5	労働費	200,960	0.8%	120,594	0.5%	80,366	66.6%
6	農林水産業費	1,428,368	5.5%	1,508,349	5.9%	△ 79,981	△ 5.3%
7	商工費	790,190	3.0%	655,966	2.6%	134,224	20.5%
8	土木費	2,555,902	9.9%	2,712,436	10.5%	△ 156,534	△ 5.8%
9	消防費	1,145,411	4.4%	1,107,582	4.3%	37,829	3.4%
10	教育費	3,195,042	12.3%	3,934,833	15.3%	△ 739,791	△ 18.8%
11	災害復旧費	4	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
12	公債費	3,149,524	12.1%	3,337,930	13.0%	△ 188,406	△ 5.6%
13	諸支出金	4	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
14	予備費	50,000	0.2%	50,000	0.2%	0	0.0%
歳出合計		25,940,000	100.0%	25,714,000	100.0%	226,000	0.9%

## 平成22年度須賀川市一般会計歳出予算性質別比較表

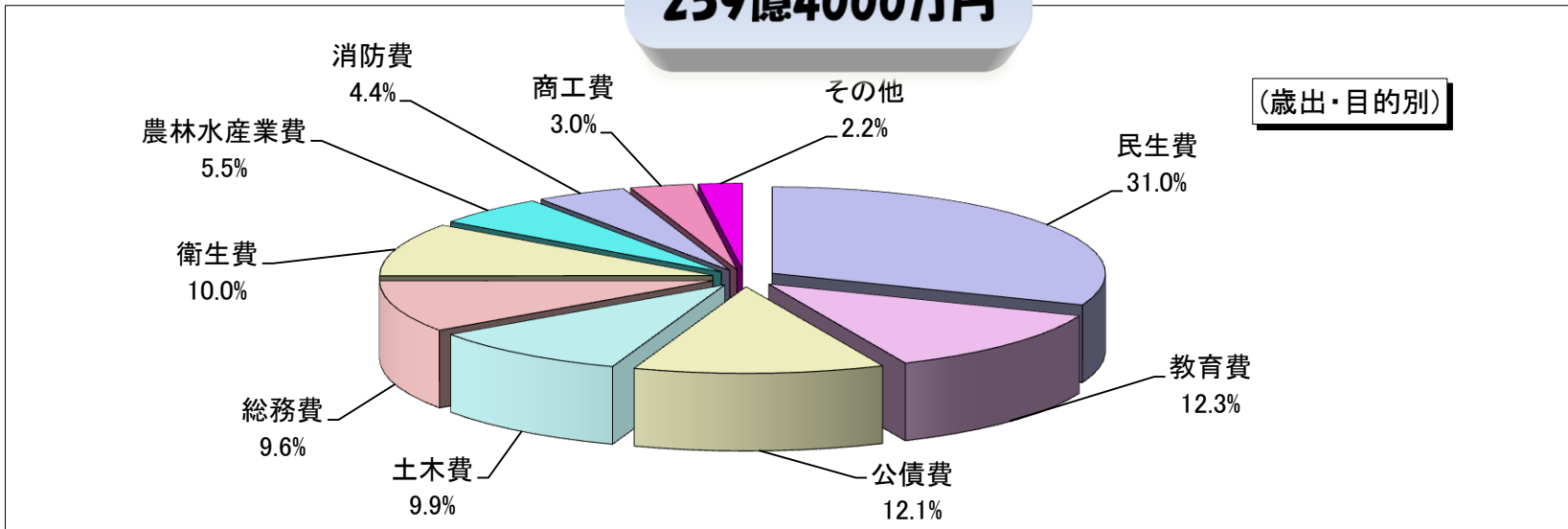
(単位 千円)

区分 性質別	平成22年度		平成21年度		前年度比	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	比較 (C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)
義務的経費	12,531,858	48.2%	11,825,704	46.0%	706,154	6.0%
人件費	4,705,176	18.1%	4,976,916	19.4%	△ 271,740	△5.5%
扶助費	4,677,158	18.0%	3,510,312	13.6%	1,166,846	33.2%
公債費	3,149,524	12.1%	3,338,476	13.0%	△ 188,952	△5.7%
投資的経費	1,744,700	6.7%	2,954,269	11.5%	△ 1,209,569	△40.9%
普通建設事業	1,744,696	6.7%	2,954,265	11.5%	△ 1,209,569	△40.9%
補助	360,488	1.4%	1,203,438	4.7%	△ 842,950	△70.0%
単独	1,384,208	5.3%	1,750,827	6.8%	△ 366,619	△20.9%
災害復旧事業	4	0.0%	4	0.0%	0	0.0%
その他	11,663,442	45.1%	10,934,027	42.5%	729,415	6.7%
物件費	3,932,412	15.2%	3,720,674	14.4%	211,738	5.7%
維持補修費	507,175	2.0%	473,162	1.8%	34,013	7.2%
補助費等	2,738,426	10.6%	3,077,895	12.0%	△ 339,469	△11.0%
積立金	13,024	0.1%	16,320	0.1%	△ 3,296	△20.2%
投資及び出資金	907,773	3.5%	714,668	2.8%	193,105	27.0%
貸付金	395,840	1.5%	338,680	1.3%	57,160	16.9%
繰出金	3,118,792	12.0%	2,542,628	9.9%	576,164	22.7%
予備費	50,000	0.2%	50,000	0.2%	0	0.0%
合 計	25,940,000	100.0%	25,714,000	100.0%	226,000	0.9%

# 平成22年度 一般会計当初予算



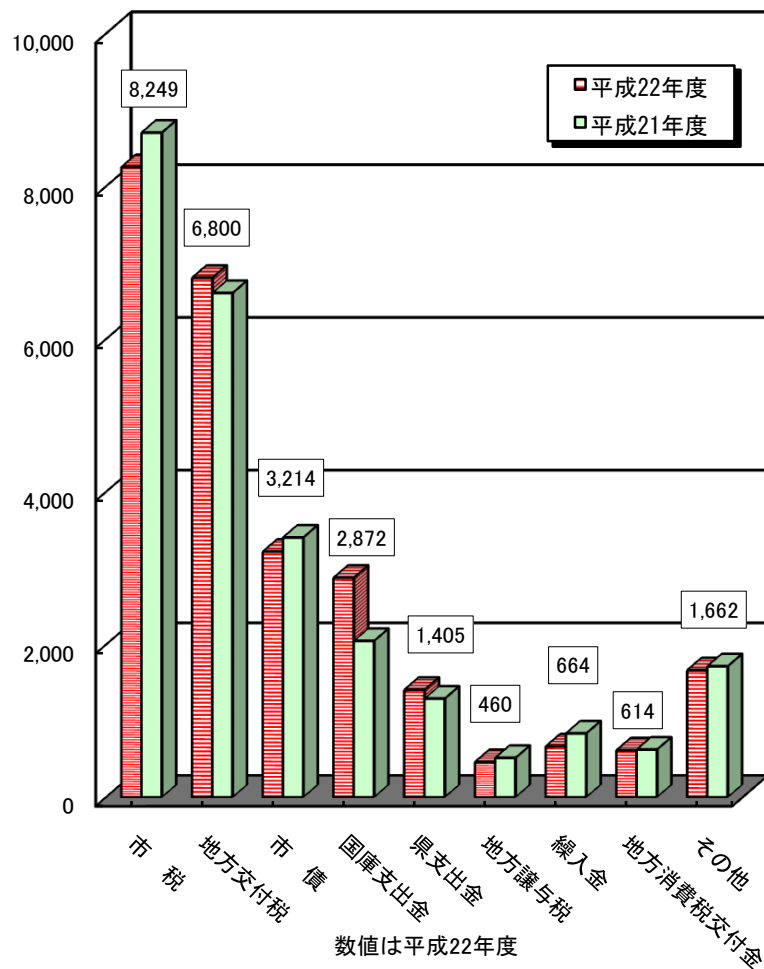
**予算総額**  
**259億4000万円**



# 平成22年度 一般会計当初予算(前年度比較)

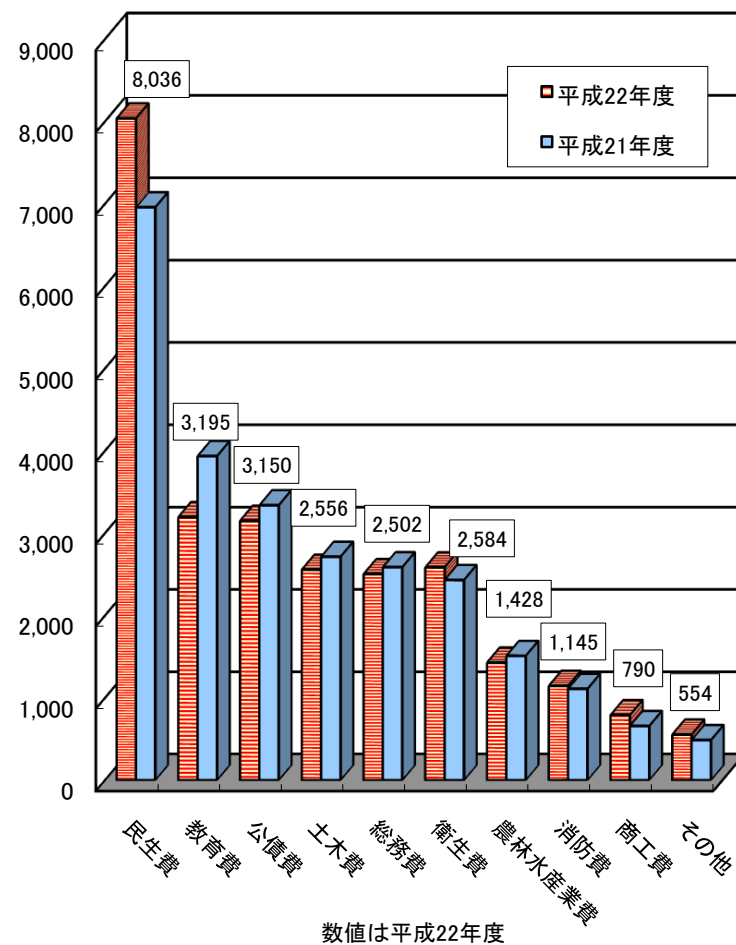
## 歳入比較

単位 百万円



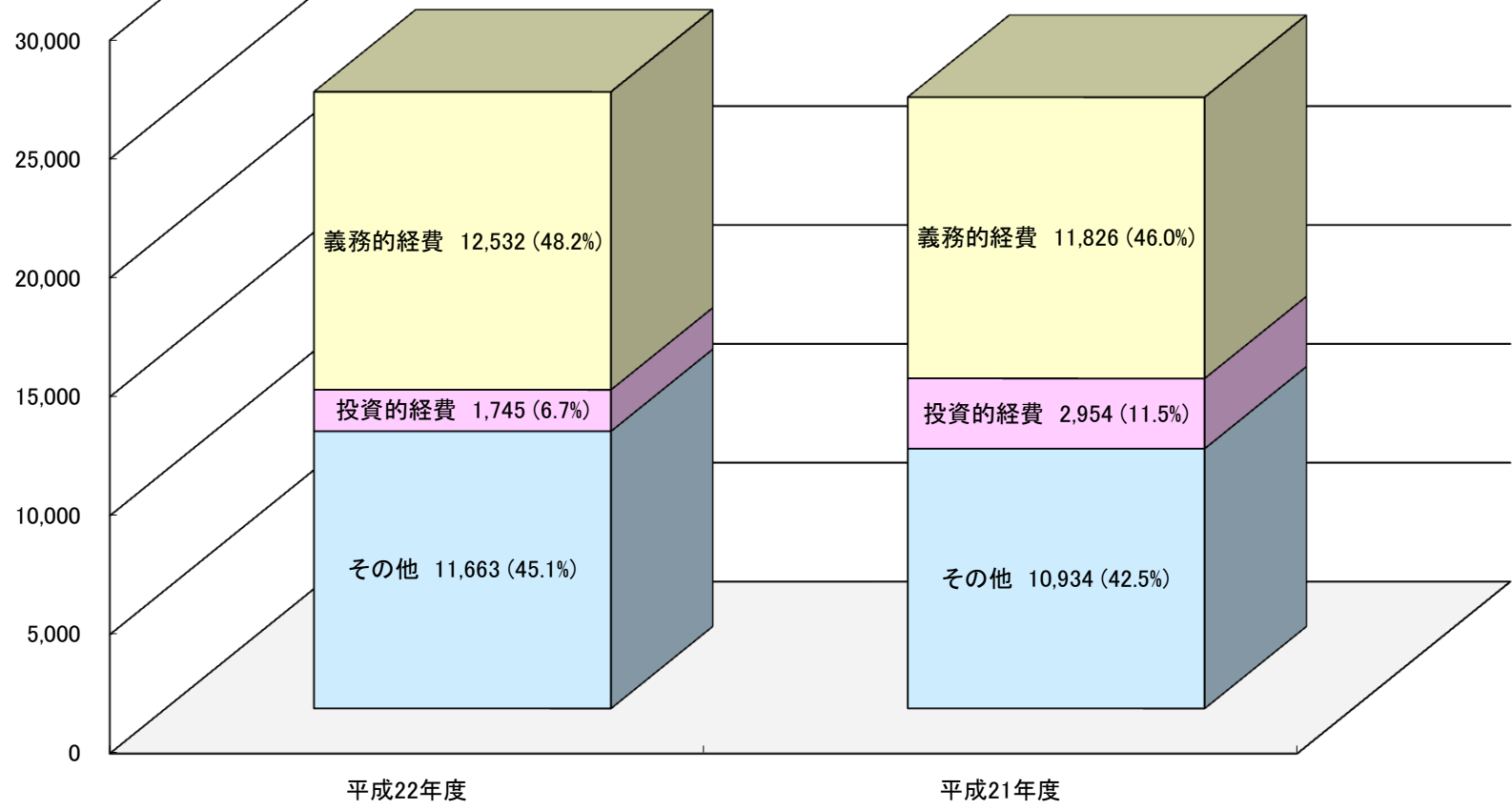
## 歳出目的別比較

単位 百万円



# 歳出性質別比較

単位 百万円



## 一般会計における須賀川市及び国・県の当初予算額の推移

(過去10年間)

年度	須賀川市		福島県		国		備考
	当初予算額 (千円)	対前年度 伸率	当初予算額 (百万円)	対前年度 伸率	当初予算額 (億円)	対前年度 伸率	
平成12年度	21,566,000	△0.0%	1,019,420	1.0%	849,871	3.8%	
平成13年度	19,376,000	△10.2%	1,010,168	△0.9%	826,524	△2.7%	「未来博」開催
平成14年度	19,813,000	2.3%	959,943	△5.0%	812,300	△1.7%	
平成15年度	20,163,000	1.8%	936,633	△2.4%	817,891	0.7%	
平成16年度	19,651,000	△2.5%	909,629	△2.9%	821,109	0.4%	
平成17年度	23,879,000	21.5%	925,035	1.7%	821,829	0.1%	長沼町・岩瀬村と合併
平成18年度	23,757,000	△0.5%	870,929	△5.8%	796,860	△3.0%	
平成19年度	23,420,000	△1.4%	851,189	△2.3%	829,088	4.0%	
平成20年度	23,812,000	0.2%	840,719	△3.5%	830,613	4.2%	
平成21年度	25,714,000	8.0%	875,448	4.1%	885,480	6.6%	
平成22年度	25,940,000	0.9%	902,220	3.1%	922,992	4.2%	